

東日本大震災・北海道第5次派遣隊恵庭救助活動状況

- ・派遣期間

平成23年3月25日(金)～30日(木) 6日間

- ・派遣場所

石巻市 活動拠点・石巻総合運動公園

- ・派遣隊

警防1課：中村雅樹スタッフ、永野正樹スタッフ

警防2課：上田正行主査、藤森賢治スタッフ、寺澤弘亘スタッフ

- ・活動状況

3月25日に恵庭を出発、20時00分に苫小牧東港を出港、翌日に秋田港へ入港し、陸路被災地へ向かい捜索等を任務として約6日間の活動を行いました。



捜索現場 石巻市針岡地区



捜索現場 石巻市針岡地区



ボートに乗船、捜索する恵庭隊



流された民家を検索する恵庭隊



津波の被害があった大川中学校



大川中学校体育館内



活動準備



搜索活動

搜索にはいった石巻市針岡地区は、北上川の堤防決壊により集落が浸水、深いところで約2 m、水没している車両もありましたが、北海道5次派遣隊での行方不明者発見には至りませんでした。仙台港が復旧し帰路のフェリーが仙台港発に変更になりましたが津波の被害を受けた地域は、建物の倒壊や流された車両によりがれき化しているなど想像を絶する光景でターミナルも被害を受けており1階部分が水没、プレハブによる業務再開でした。

3月30日恵庭救助、5名の救助隊員が搜索活動の任務を終え、北海道の6次隊に引き継ぎ、異状なく帰署いたしました。

最後に一緒に現場で活動した石巻市消防の職員、被災地の方々に今後、地域の復興と普段どおりの生活が少しでも早く訪れますようお願いしております。